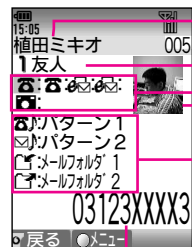


メモリダイヤルの利用

メモリダイヤルから電話をかける

ディスプレイ表示

メモリダイヤル画面の見かたは、次のとおりです。



相手の名前

メモリ番号

グループ名

マークを選ぶと、登録内容が表示されます。

☎: / ☎: / ☎: / ☎: (電話番号)

☎: 電話 / ☎: 自宅 / ☎: 携帯電話 / ☎: 会社

✉: / ✉: (E-mailアドレス)

☎: インターネット / ☎: 携帯電話

☎: パーソナルデータ※ / ☎: フォト設定※

フォト設定に登録されている画像

指定着信音またはメールコールに設定している着信音色や、自動振り分けに設定しているメールフォルダ名

☎: 指定着信音 / ☎: メールコール /

☎: 受信メールフォルダ / ☎: 送信メールフォルダ

相手の電話番号やE-mailアドレス

(選んだマークによって、表示が変わります。)

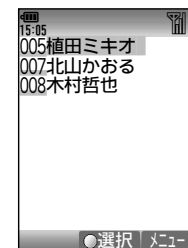
※「☎:」(パーソナルデータ)を選んだときは、登録内容が表示されます。また「☎:」(フォト設定)を選んだときは、登録されている画像が表示されます。いずれの場合も「☎:」(戻る)または「☎:」(メニュー)を押すと、メモリダイヤルリストに戻ります。

補足

- メモリ使用禁止を設定(☎: P.13-3)しているときは、メモリダイヤルは使えません。
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。(☎: P.13-7)

メモリダイヤルリストに画像を表示する

メモリダイヤルのフォト設定に登録されている画像を、メモリダイヤルリストの画面に表示することができます。



メモリダイヤルリスト表示
(メモリNo検索時)



フォト付メモリダイヤルリスト表示
(メモリNo検索時)

1 ☎: (TEL) ☎: (検索) の順に押す。

2 ☎: (メニュー) を押す。

3 「フォト付表示」を選び、☎: を押す。

フォト設定に登録されている画像が表示されます。

■ リスト表示の設定: フォト付表示時に ☎: (メニュー) ➡ 「リスト表示」選択 ➡ ☎:

メモリダイヤルの各種検索方法

メモリダイヤル検索には、次の4つの方法があります。

●お買い上げ時には、「メモリNo検索」に設定されています。

メモリNo検索	指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。
アカサタナ検索	指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。
グループ検索	指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。
読み検索	入力した「ヨミ」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。

1 ☎: (TEL) を押す。

前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 ☎: (メニュー) を押し、検索方法を選ぶ。

3 ☎: を押す。

選んだ検索方法の画面が表示されます。

4 各検索方法の操作を行い、メモリダイヤルを呼び出す。(☎: P.5-14)

■ 登録されていないメモリダイヤルを呼び出し: エラー表示 ➡ ☎: (他のメモリダイヤルリスト表示)

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登録時: ☎: (他のマーク選択) ➡ 他の電話番号やメールアドレス表示

メモリNo検索

指定したメモリ番号を入力してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「メモリNo検索」に設定してください。(P.5-13)

③ (TEL) ➡ 3ケタのメモリ番号 (000~499) 入力 ➡ メモリダイヤル選択 ➡ ③

- メモリダイヤルの内容表示：③ (前のデータ) / ④ (次のデータ)
- 通話：上記操作のあと ⑤

アカサタナ検索

「ヨミ」の行を指定してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「アカサタナ検索」に設定してください。(P.5-13)

③ (TEL) ➡ ヨミの行を指定 ➡ メモリダイヤル選択 ➡ ③

- メモリダイヤルの内容表示：③ (前のデータ) / ④ (次のデータ)
- 通話：上記操作のあと ⑤

●読みの行の指定方法

ア行	①	カ行	②	サ行	③	タ行	④
ナ行	⑤	行	⑥	マ行	⑦	ヤ行	⑧
ラ行	⑨	ワ行	⑩	その他	⑪		

- 英字、数字、記号または「ヨミ」の入力がされていないデータのときは、「その他」になります。

グループ検索

グループを指定してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「グループ検索」に設定してください。(P.5-13)

③ (TEL) ➡ グループ選択 ➡ ③ ➡ メモリダイヤル選択 ➡ ③

- メモリダイヤルの内容表示：③ (前のデータ) / ④ (次のデータ)
- 通話：上記操作のあと ⑤

読み検索

「000:」に登録した「ヨミ」を入力してメモリダイヤルを表示します。

■検索方法を「読み検索」に設定してください。(P.5-13)

③ (TEL) ➡ ヨミ (最大半角10文字まで) を入力 ➡ ③ ➡ メモリダイヤル選択 ➡ ③

- メモリダイヤルの内容表示：③ (前のデータ) / ④ (次のデータ)
- 通話：上記操作のあと ⑤

スピードダイヤルで電話をかける

V402SHのメモリ番号000~099に登録したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信できます。

1 メモリ番号000~009にかけるとき

■メモリダイヤルのメモリ番号の下1ケタの数字 (0~9) を押す。

メモリ番号010~099にかけるとき

■メモリダイヤルのメモリ番号の下2ケタの数字 (10~99) を押す。

2 ⑤を押す。

相手の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。

- 登録されていないときは、電話番号未登録の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。
- 複数の電話番号が登録されているときは、1番目に登録されている電話番号がダイヤルされます。

注意

- メモリ使用禁止を設定しているときは、この機能は使用できません。(P.13-3)
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。(P.13-7)
通常モードのまま操作すると、確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの登録内容をコピーする

メモリダイヤルに登録している電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを文字入力画面にコピーすることができます。

1 複写したいメモリダイヤルを呼び出す。

■呼び出し方法：P.5-13~P.5-14

2 複写する電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを選ぶ。

3 ③を押す。

4 「コピー」を選び、③を押す。

選んだ電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータが記憶されます。

■以降の操作：P.4-21操作5以降